



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

「病院へは毎日バスで…。通院を減らさないと…」

## 敬老乗車証の改悪に反対の声を上げましょう！



京都市は敬老乗車証の今の制度を廃止して、新たな制度を検討しています。

**年間2万8千円も負担が!!**

例えば「無料で乗れる回数を決めて、それ以上は乗るたびに100円を払う制度に」とか「地下鉄・バス全線定期を半額にする」などの案を検討しています。1回100円でも週に3回出かける場合は600円が必要で、年間28,800円にもなります。

敬老乗車証は最初は無料でした。「敬老の意を表すとともに、様々な社会活動に参加し、生きがいづくりに役立っていた」というのが目的でした。それが8年前に有料化され、所

得にに応じて3000円から1万円の負担が導入されました。

**「買い物にも行けない…」切実な声が次々と**

京都市が行った市民意見の募集でも「毎日バスに乗って病院に行っています。敬老乗車証が無くなれば病院に行く回数を減らさなければならなくなります」「敬老乗車証があるから近所のスーパーに買い物に行って、友達と話ができるけど、無くなれば家の中でじっとしていなければなりません」と切実な声が寄せられています。

せめて今までどおりの制度で残すために署名運動を大きく広げましょう。

9月20日(金)に烏丸丸太町角のハートピア京都の4階会議室で市民集会が開かれます。ぜひご参加ください。

### 蛍光灯の分別リサイクルを進めましょう

処理施設を見学しました

今年の10月に水銀の輸出入に対する規制や鉱山からの産出の禁止などを盛り込んだ条約が制定されます。水俣市で条約の採択・署名の外交会議が行われるので、水俣条約と呼ばれることとなります。

私たちが日常に使っている蛍光灯の水銀を回収しリサイクルをされている、野村興産の東淀川工場の見学と学習に

### 総合防災訓練に倉林明子参議院議員と参加



蒸し暑く、今にも雨が降ってきそうな中で、総合防災訓練が行われました。今回は中京区が中心で、市役所前に参加をしました。多くの中京区民や市民のみなさん、議員、京都市職員などが参加され、河原町御池の交差点では、乗用車と市バスが事故を起こしたという想定がされていました。また、倒壊した建物に足を挟まれた被害者を救出する訓練が行われ、参加者は真剣に取り組んでおられました。

参加をしてきました。水銀の持つ毒性や自然界にどのように水銀が存在しているのか。また、蛍光灯のガラスが最終的にはガラスカレットから蛍光灯のガラスが作られたり、グラスウールとして断熱材として使われていること。水銀は精製されて水銀試薬に活用されていることなどを学びました。蛍光灯は約30%しかリサイクルされていません。水銀で環境を汚染しないためにも、分別リサイクルが必要で